

頸動脈エコー検診のご案内

生活習慣病が気になる方には非常にオススメです

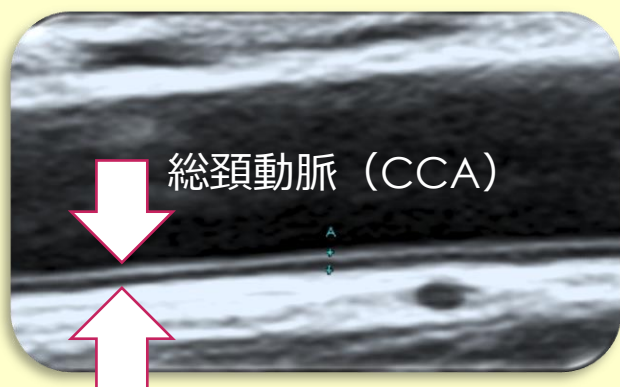
日本超音波医学会からでているガイドラインでは、『生活習慣病には頸動脈エコーが勧められる』の項目で推奨度A（強く勧められる）となっています。欧米の関連するガイドラインでも軒並み推奨度Aとなっており、生活習慣病が気になる方や高リスク群の方にとっては非常にオススメすべき検査と言えます。

頸動脈の動脈硬化を評価することで全身の動脈硬化を推定できます

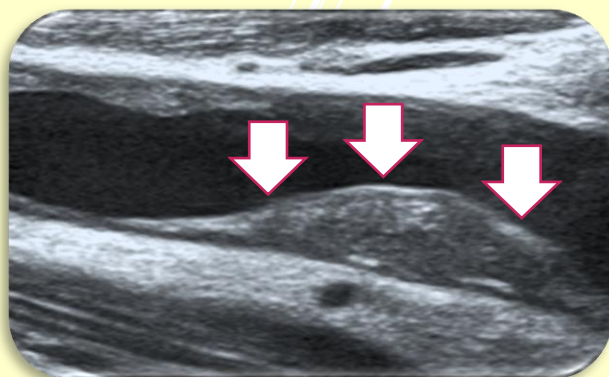
頸動脈の壁が厚くなるにつれ、冠動脈疾患（心筋梗塞や狭心症）や脳動脈疾患（脳梗塞や脳出血）の危険度が上がることが分かっています。非常に簡便に検査することができる頸動脈エコーを受けて全身の動脈硬化を管理しましょう。

頸動脈の壁の厚さを計測したり、狭くなっていないかを観察します

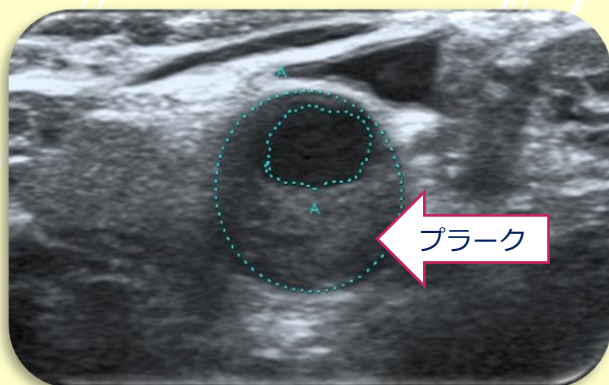
壁の厚さをIMTと言い、1.1mm以上を肥厚（異常値）としています。結果表のmax.IMTとは一番厚い部分のIMTの値を指します。また、プラークとは1.1mm以上の限局した隆起性病変と定義されていますが、ガイドラインでは1.5mm以上のプラークを評価対象としています。



正常なIMT（内膜中膜複合体厚）



プラーク



狭窄症例

実施日

■ 毎日 当日受付可能

料金：4,400円（税込）

ご予約・お問い合わせは
遠軽厚生病院 健康推進課 人間ドック予約係
0158-42-4101 内線2260